

利 用 報 告 書

課 題 名	奈良県民を対象とする生涯学習に関する住民調査
	A Reserch on the People's Lifelong Learning and Opinions about it in the Nara Prefecture
利 用 者 名	荒川 茂則 (社会学部・助手)
<p>1. 研究目的・内容</p> <p>平成4年度に奈良県の3市で実施した地域住民を対象とする調査結果の分析を昨年度に引き続いて行った。</p> <p>2. 研究方法・計算方法</p> <p>昨年度は考察が不十分であった変数について、SPSSによる解析を試み、クロス集計、平均値の算出、相関分析等の処理を行った。</p> <p>3. 研究成果</p> <p>データ分析の結果にもとづく考察によって、人々の学習ニーズの類型、ニーズを構成する要素とそれらの連関構造等に関して若干の解明がなされ、このことから行政サイドの生涯学習施策と学習者の側の意識との間には、一定のズレがあるのではないかという推察がなされた。</p> <p>4. 発表・出版実績または予定</p> <p>荒川茂則 日本教育社会学会第46回大会にて研究報告 1995年10月 椋山女学園大学</p>	